



■ 本社・一般事業部

〒962-0724 福島県須賀川市田中字念仏坦69番地
TEL:0248-79-2161 FAX:0248-79-4332

■ 冷凍事業部・営業部

〒962-0724 福島県須賀川市田中字念仏坦36番地
TEL:0248-79-4701 FAX:0248-79-4703

■ 鏡石営業所・鏡石物流センター

〒969-0400 福島県岩瀬郡鏡石町池の台185の1番地
TEL:0248-92-3318 FAX:0248-92-3338

■ 矢吹共同物流センター

〒969-0211 福島県西白河郡矢吹町北町238番地
TEL:0248-41-2117 FAX:0248-41-2118





心にとどく物流を



株式会社須賀川東部運送
代表取締役

吉田雅弘

昭和38年に創業した須賀川東部運送は、令和5年に創業60年の節目を迎えました。お客様、お取引先の皆様、そして社員の皆様のお力添えにより、今日の須賀川東部運送の姿が在ります。

我が社は、品質＝人質（じんしつ）を旗印に、物流に関わるサービスを世の中にご提供させていただいております。世の中の変化とともにサービスの内容は変わりますが、それは物流サービスを提供している私たち自身が変わっていくことです。

須賀川東部運送は、これからも物流拠点を新設・展開し、新しい物流サービス提供のため進化し続け、お客様のお役に立ちたい。そして“変化”して“安定”し続ける組織を目指し、我が社の「物流活動」が、この社会を支える基幹インフラであるという気概を持って果敢にチャレンジし、社員と社長が心一つに、これからも邁進いたします。

皆様の変わらぬご指導を、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



Distribution

物流拠点 5温度帯倉庫

5温度帯倉庫(暖房・常温・定温・冷蔵・冷凍)を完備
徹底した温度管理と情報システムで物流構築を提案します。

- 多目的な利用が可能な5温度帯倉庫(暖房・常温・定温・冷蔵・冷凍)。
- WMSと連携した物流情報管理
(配送情報、在庫情報、流通加工・輸出梱包情報)で
お客様を強力にバックアップ。



食品の冷凍・冷蔵に特化した全国配送システム
365日24時間受発注、商品情報の提供が可能

- 実績と信頼のフローズン・チルド共同配送システムは、おかげさまで30年。
- 提携ネットワークを通じて全国各地へお届け。
- 温度・製造ロット・生産日・品質保持期限などの商品情報をもれなく管理。



常温倉庫：0℃～30度
工業製品、加工食品、雑貨など



暖房倉庫：17℃～25℃
(冬期間に。工業製品や原材料など)



定温倉庫：0℃～20℃
穀物、青果物、工業製品など



冷蔵倉庫：0℃～5度
冷蔵食品、飲料、青果物など



冷凍倉庫：-23℃～-18℃
冷凍加工食品、冷凍原料など

Chilled & Frozen



冷凍冷蔵共同配送「フレッシュハート便」



温度
管理

365
日配送

小口
共配

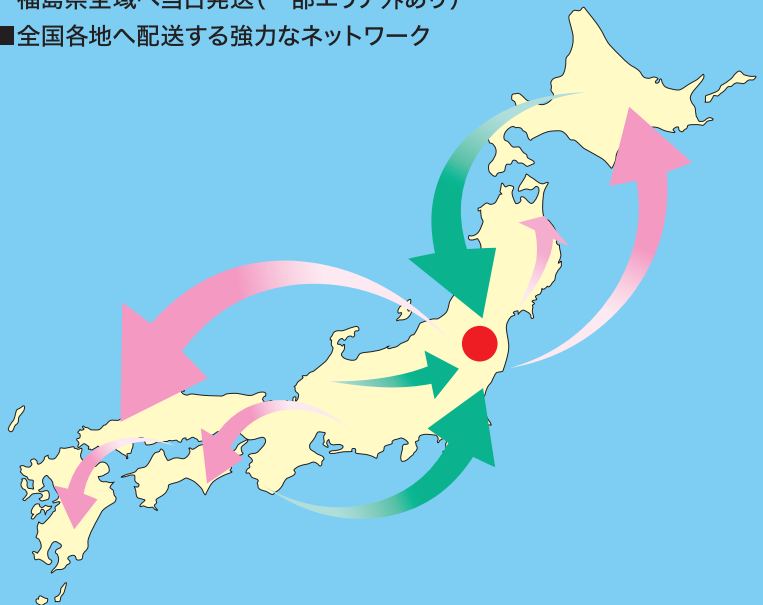


おいしさ、イキイキ
フレッシュハート便

冷凍・チルド品はプロの安心配送！
365日24時間対応、
日本全国どこへでも、
鮮度と品質そのままお届けします！
お気軽にご相談ください。

福島県から全国各地へ！ 福島県内をきめ細かく！
全国からの引き取りも対応！

- 冷凍・冷蔵で鮮度を維持して、少量でも安定した温度でお届け
- 休日にも配送したい
(365日、夜間の受け入れ、出荷にも対応)
- 福島県内で3,600箇所の納品先登録件数
(1日に600箇所へ配送)
- 福島県内の共配ではナンバー・ワン実績
(1日に20,000ケース)
- 深夜2:00までに弊社T.C(トランスファー・センター)持込で
福島県全域へ当日発送(一部エリア外あり)
- 全国各地へ配送する強力なネットワーク



物流アウトソーシング・物流システム

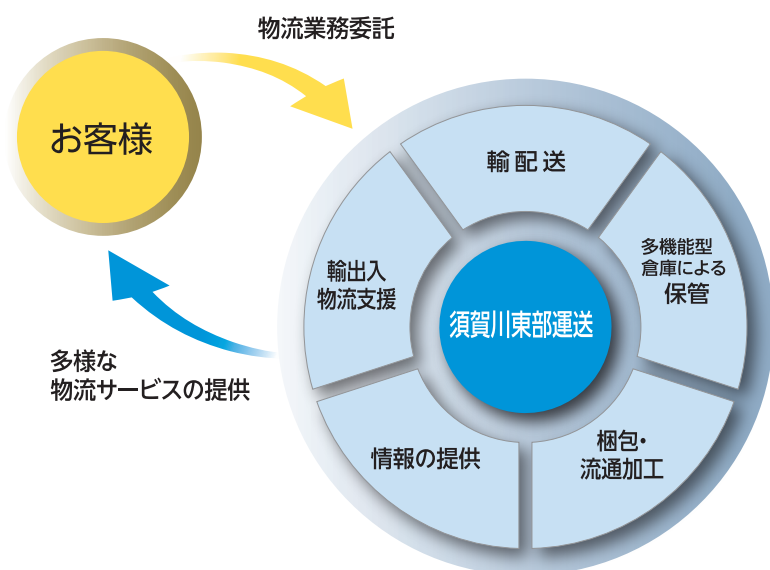
お気軽にご相談ください、物流のお悩みはぜひ弊社へ
ロジスティクス・サービスの専門家として、
最適な物流システム構築をお手伝いします。

- 「必要なものを必要なだけ必要な時に」。

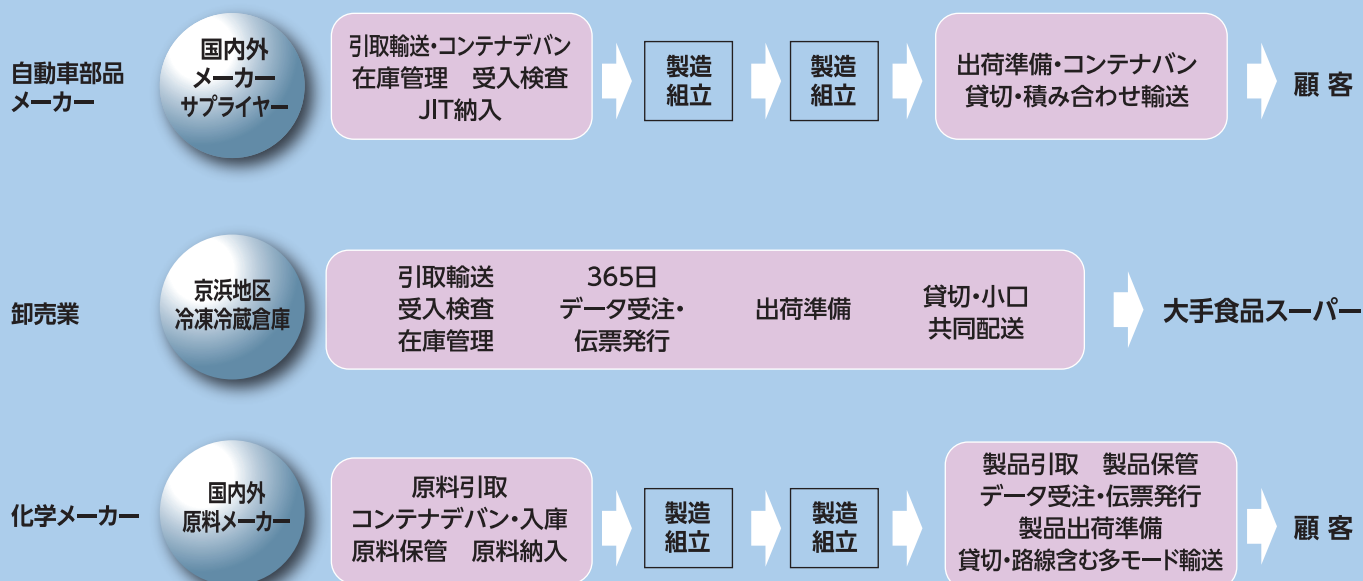
お客様の個々の経営戦略に沿った物流システムの構築を、弊社がお手伝い。

- 物流に必要な施設、人材、情報システム、多機能型倉庫を自信をもってご提供。

- 国内の輸配送事業者（それぞれの産業分野に強みを持つ専門事業者）
ネットワーク、アジアや北米などへの海外物流ネットワークを構築。



当社受託範囲



Distribution

輸送・配送



充実の設備と豊富な実績で
様々な物流に対応いたします。

- 福島県から関東エリアを中心に、中京以西まで。
自社車両に加え、専属協力先車両、全国の様々なネットワークとの連携で、日々150台の車両をオペレーション。
- 原材料・資材の調達物流の構築、生産・販売までの一貫した物流構築。
大小ロットに係わらず、多機能な輸配送サービスをご提供。

車 種	ウイング車・チルドウイング車(12t、4t)
	冷凍バン車(12t、4t)
	ユニック車(7t)

主要輸送品目	冷凍冷蔵食品
	自動車部品、化学製品(フィルム、樹脂)
	一般雑貨、加工食品、青果物、機械類





Warehousing

保管・倉庫

福島県須賀川市を中心に、
東北自動車道にアクセスしやすく
北関東・南東北の物流拠点として最適です。

ドライ保管設備		令和5年3月現在
本社地区	一般事業部	常温倉庫 1,760坪
		暖房・空調倉庫 630坪
		低温倉庫 315坪
		保税蔵置場 150坪
鏡石物流センター		常温倉庫 2,400坪
矢吹共同物流センター		常温倉庫 1,250坪
保管面積 合 計		6,505坪



冷凍冷蔵保管設備		令和5年3月現在
本社地区	冷凍事業部	冷凍倉庫（C・F級） 595坪
		冷蔵倉庫 580坪
		保税蔵置場 150坪
保管面積 合 計		1,325坪



Globalization

国際物流サポート



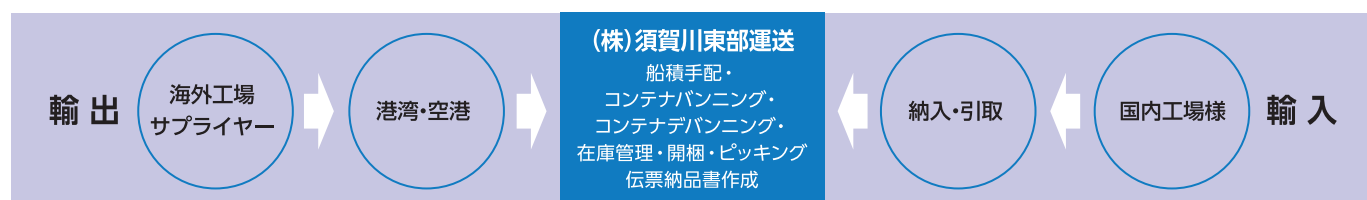
お客様の国際化を物流面からサポートします。
輸出入業務のサポートから製品梱包・開梱まで。
京浜港、小名浜港、新潟港、仙台港、ご提案します！

● 代行業務

製品の輸出梱包 ▶ コンテナ・バンニング → 輸送 → 通関 → 船積み後のサポート

原料・資材の船積み手配 ▶ 通関 → 輸送 → コンテナ・デバンニング → 弊社物流倉庫を使った工場への供給システムまで

● 物流センター・倉庫(常温・暖房・定温・冷蔵・冷凍・保税蔵置場)を核に、海上貨物も航空貨物も積極的にお手伝い。





安全・品質・環境活動

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

交通安全への取組み

安全と安心は事業の根幹。

「心の行き届いたまごころサービス」が弊社の基本です。

- 安全大会・安全講習会(年6回)
- 省エネ運転・エコドライブ講習会
- 全社員運転記録証明書及びSDカード取得活動
- 地域交通安全活動の参加「安全・環境表彰」の実施
- 「優秀人質表彰」の実施
- 集団点呼の日々啓発活動
- 車両立会点検の実践
- 各種の安全に関する外部講習会への参加

ゴールが無い安全・品質教育

お客様への最大の品質貢献は無事故

品質への取組み

品質＝人質(じんしつ)

品質づくりは人づくり。

社員が育つ社風を醸成し、一人一人が力を発揮できる環境づくりをしています。

- 社内スローガンは「品格ある魅力的な社会人になろう」
- 技術や技能ではなく、「誠意」を大切にできる人材を評価
- 「品質＝人質(じんしつ)」を旗印に、たゆまぬ努力を継続

環境への取組み

物流に関する各分野で、地球環境保全のため、環境負荷を低減できる環境活動を行っています。

- エコドライブによる温室効果ガス排出量の削減
- 太陽光発電等自然エネルギーの積極的な導入
- 環境負荷低減型車両や自然冷媒を利用した最新型冷凍機械の積極的な導入
- 会社構内・周辺部の環境美化活動



会社概要

創設	業立	昭和38年10月1日 昭和48年4月2日
代表者	代表取締役	吉田雅弘
資本金		4,000万円
設備	倉庫、屋内作業場	社有 7,830坪 倉庫特徴:5温度帯(暖房、定温、常温、冷蔵、冷凍) 保税蔵置場、パンスロープ、コンテナ・デバン・ドック
敷地		31,000坪
保有車両		増Tウイング車、大型ウイング車、中型ウイング車、小型ウイング車 ユニック車、大型冷蔵ウイング車、大型冷凍バン車 中型冷凍バン車、小型冷凍バン車、1.5T～4Tフォークリフト
取引銀行		東邦銀行、日本政策金融公庫、常陽銀行、大東銀行、 須賀川信用金庫
主要取引先		東レフィルム加工、TBK、ランテック、フードレック、他220社
主要取扱貨物		自動車部品、フィルム、樹脂、冷蔵・冷凍食品、日用雑貨、農産物など
関係会社		株式会社茜精密工業、福陽ガス株式会社、吉田産業株式会社
提携運送会社		約50社

認証・許可

ISO 9001

ISO 14001

安全性優良事業所（Gマーク）

運転者職場環境良好度認証制度（一つ星）

保税蔵置場（横浜税関小名浜税関支署）

健康経営優良法人

事業内容

1. 一般貨物自動車運送事業
2. 自動車運送取扱事業
3. 倉庫事業
4. 国際物流事業（保税蔵置場・輸出入物流支援）
5. 国内・国外梱包事業
6. 物流全般に関わる一括代行業務
7. 上記物流に付帯する一切の業務

会社経歴

昭和9年4月	弊社前身の会社である泉郷運送株式会社設立
昭和19年9月	泉郷運送株式会社が戦争動乱による国策により 日本通運株式会社に吸収
昭和38年10月	日本通運株式会社郡山支店川東・泉郷営業所の通運委託業務受託
昭和45年10月	国鉄東北本線須賀川駅構内で通運委託業務受託
昭和48年4月	一般区域貨物自動車運送事業免許取得営業開始
昭和51年2月	自動車運送取扱事業認可取得、限定通運事業免許取得(郡山ターミナル駅)
昭和53年4月	本社移転(須賀川市) 現在に至る、倉庫500坪購入
昭和53年6月	資本金1,400万円に増資
昭和61年3月	資本金2,000万円に増資
昭和62年3月	本社事務所新設、自動車分解修理工場(認証) 開設
平成2年10月	営業倉庫認証取得
平成2年12月	暖房倉庫150坪改築
平成4年10月	株式会社へ組織変更及び増資、新資本金4000万円
平成5年4月	冷凍・冷蔵小口多頻度物流システムスタート 吉田孝二(現顧問) が代表取締役就任
平成5年12月	冷凍冷蔵倉庫330坪増設
平成11年6月	多目的倉庫(冷凍・冷蔵・定温・常温) 984坪増設
平成14年5月	ISO9001(品質)、ISO14001(環境) 同時認証取得
平成15年5月	冷凍冷蔵自動車倉庫250坪増設
平成15年7月	倉庫360坪増設
平成16年5月	保税蔵置場(冷凍・冷蔵・定温・常温) 330坪認可取得
平成18年10月	西白河郡矢吹町にだいわ運送と共同による矢吹共同物流センター (敷地3,000坪、倉庫1,000坪) 開設
平成18年4月	冷凍冷蔵自動車倉庫100坪、冷蔵荷捌き室70坪増築
平成19年4月	岩瀬郡鏡石町に鏡石倉庫開設(倉庫800坪)
平成20年11月	鏡石倉庫に新倉庫増築(移動ラック300坪)
平成22年4月	吉田雅弘が代表取締役就任
平成26年6月	冷凍事業部「第2センター」稼働開始 建築面積1,339㎡(405坪)・延床面積1,800㎡(545坪)
平成26年9月	須賀川東部運送太陽光発電所(発電出力199kw) 稼働開始
平成26年12月	安全性優良事業所(通称: Gマーク) 認定取得
平成27年3月	須賀川東部運送太陽光第二発電所(発電出力50kw) 稼働開始
平成29年4月	鏡石倉庫の隣接地5,000坪取得
平成29年12月	自家用給油施設(第二給油所96KL) 増設
令和元年11月	鏡石営業所地内にC棟新設竣工(900坪)
令和元年12月	本社一般事業部B4倉庫に暖房設備(130坪)を増設
令和2年12月	本社一般事業部B2倉庫に暖房設備(125坪)を増設
令和3年8月	自家用給油施設(第一給油所 軽油38KL、ガソリン10KL)埋設タンク入替、設備更新
令和3年12月	運転者職場環境良好度認証制度(一つ星: 国道交通省認証)を取得
令和3年12月	一般事業部C倉庫の一部(C6)に暖房・定温空調設備増設
令和5年10月	鏡石営業所地内にC棟増築竣工(300坪)

(令和7年10月現在)



ACCESS



本社・一般事業部

〒962-0724 福島県須賀川市田中文字念仏坦69番地
TEL:0248-79-2161 FAX:0248-79-4332

冷凍事業部・営業部

〒962-0724 福島県須賀川市田中 字念仏坦36番地
TEL:0248-79-4701 FAX:0248-79-4703

- 東北自動車道
矢吹ICより車で25分(一般道経由)・須賀川ICより車で20分
- あぶくま高原道路
玉川ICより車で5分・福島空港ICより車で5分
- JR東北本線
須賀川駅より車で15分 福島空港より車で5分



鏡石営業所・鏡石物流センター

〒969-0400 福島県岩瀬郡鏡石町池の台185の1番地
TEL:0248-92-3318 FAX:0248-92-3338

- 東北自動車道
矢吹ICより車で15分・鏡石PAスマートICより車で10分
須賀川ICより車で15分



矢吹共同物流センター

〒969-0211 福島県西白河郡矢吹町北町238番地
TEL:0248-41-2117 FAX:0248-41-2118

- 東北自動車道
矢吹ICより車で5分

かけがえのない故郷 福島県須賀川市



須賀川牡丹園(発祥250年)

昭和7(1932)年に国の名勝に指定され、約10haの園内には、200年を超える在来古木をはじめ、290種、7000株の牡丹が大輪の花を咲かせます。



松明あかし(日本三大火祭り)

若者が重さ3トンもの大松明を担ぎ五老山へ。一大戦国絵巻を再現した伝統行事は、日本三大火祭りのひとつにかぞえられている勇壮な炎の祭典です。



釈迦堂川花火大会

須賀川の夏の風物詩。約1万発もの大輪の花火が夜空で美しさを競いあう花火大会はもちろん、幻想的な灯ろう流しも行われ、毎年30万人もの観客でにぎわいます。



円谷幸吉メモリアルマラソン大会

昭和39年東京オリンピックマラソン競
技で銅メダルに輝いた須賀川市出身の
円谷幸吉選手の偉業をたたえ、第二の
円谷選手育成を目指しています。